

1. 調査報告概要表

【認知症対応型共同生活介護用】

作成日 平成20年11月21日

【評価実施概要】

事業所番号	2772401259
法人名	医療法人 美杉会
事業所名	グループホーム美杉
所在地	枚方市西招堤町2166 (電話) 072-836-6080
評価機関名	社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
所在地	大阪市中央区中寺1丁目1番54号 大阪社会福祉指導センター内
訪問調査日	平成20年10月30日

【情報提供票より】(平成20年10月15日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成13年4月1日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	17人	常勤	11人, 非常勤 6人, 常勤換算 7.0人

(2) 建物概要

建物構造	鉄骨造り		
	3階建ての	1階 ~	2階部分

(3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	57,750円	その他の経費(月額)	25,000円	
敷金	有(円) 無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円) 無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり 2,000円 / (月額) 60,000円			

(4) 利用者の概要 (平成20年10月15日現在)

利用者人数	18名	男性	2名	女性	16名
要介護1	4名	要介護2	5名		
要介護3	5名	要介護4	3名		
要介護5	1名	要支援2	0名		
年齢	平均 86.1歳	最低	80歳	最高	102歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人美杉会 佐藤病院、藤田歯科医院、藤川歯科医院
---------	----------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

医療法人が運営する老人保健施設内にあるグループホームで、1階2階の2ユニットになっています。法人施設内の在宅サービスとして、配食サービス、ヘルパー支援、デイサービスの利用者が数多くおられ、その中で認知症になられた方に今の生活スタイルを残しながら小さな集団の介護を目指して地域社会に貢献するために始めたホームです。施設の広い敷地に隣接して中庭には散歩スペースや植栽、花壇、畑があり、その中を自由に楽しめるように工夫しています。最近庭にある木からりんごを収穫し、利用者と共にシロップ煮を堪能しました。近隣のグループホームとの連携で、認知症予防のための研修を開催する予定をしています。家庭的な環境の下で、職員は利用者一人ひとりの生活歴を理解して安定した日常生活が送れるよう支援しています。医師による往診や看護師の支援があり、医療面では利用者、家族の安心につながっています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連科目:外部4)
	前回の外部評価結果で示された事項については、改善に取り組んでいます。入居前の生活歴、生活環境、心身の状態など情報収集するために、利用者の家族に書面で提出を依頼し、職員全員が把握できるように心がけています。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	今回の自己評価は職員からの意見を聞き取り、取りまとめたものを作成しており、サービスの向上に取り組んでいます。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は2ヶ月に1回開催し、地域包括支援センター職員、民生・児童委員、家族、利用者から参加を得て話し合いが行われています。会議では、ホームの取り組みと行事予定を報告し、課題について理解と支援を得て改善に向けた取り組みが行われており、学習療法の取り入れについての提案があり、毎日少しずつ実施しています。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	面会に来られる家族に対しては、生活ぶりや連絡事項を伝え、状態に変化があったときにはその都度電話で報告しています。来訪の少ない家族に対しては電話による近況報告を行っています。その連絡内容については詳しく書面に残しています。3ヶ月ごとに会報「ゆうゆう」を発行し、行事や生活状況について掲載し、新任職員の紹介もしています。また金銭管理に関しては、定期的に残高・収支の報告を行い、家族の承諾を受けています。家族会として年3回、夏祭り、クリスマス会、母の日に実施し、おやつ作りを一緒に行うなど和やかな交流会と活発な意見交換が行われています
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	運営推進会議に参加している地域のメンバーの紹介で、地域の保育所や小学校の運動会、文化祭に参加し、交流が始まっています。家族会の協力も得て、ベルマークを集め保育園へ寄贈する予定です。現在、同法人では自治会との連携があるため、グループホームでも情報を共有できるよう検討中です。

2. 調査報告書

(部分は重点項目です)

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「一人ひとりの思いを理解・尊重し、大切にしていきます」「利用者さんが安心して生活できる雰囲気・環境作りに努めます」「地域の中でその人らしい生活が支援できるように、地域とのつながりを大切にしていきます」を理念として掲げ、地域密着型サービスとしての役割を目指した内容となっています。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念は明文化してホーム内に掲示されています。採用時の研修や月例ミーティングで、管理者と職員は理念を基にサービスの向上に取り組んで共有できるよう話し合っています。また、毎月の目標を定め、職員は共通の目標に取り組んでいます。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに務めている	運営推進会議に参加している地域のメンバーの紹介で、地域の保育園、小学校の運動会や文化祭に参加する等、交流を図っています。ベルマークを集め保育園へ寄贈する予定です。現在、同法人では自治会との連携があるため、グループホームでも情報が共有できるよう検討中です。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回の外部評価で示された事項については、改善に取り組んでいます。自己評価は管理者とリーダー職員で案を作り、他の職員の意見も聞きながら完成させ、サービスの具体的な改善に取り組んでいます。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は地域包括支援センター職員、民生・児童委員、家族、利用者に参加してもらって、2ヶ月毎に実施しています。運営状況、生活ぶり、行事予定や課題について報告し、地域との相互交流について話し合っています。委員より、学習療法の取り入れについての提案があり、毎日少しずつ実施し進めています。今後、地域の方も参加できる認知症研修会の計画を検討しています。運営推進会議の規則の中に、守秘義務に関する項目を追加されてはいかがでしょうか。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会づくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市の担当課職員との連携を行い、相談や書類提出等も行っています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	家族の訪問時には、利用者の生活ぶりや連絡事項を伝えています。利用者の状態に変化がある時はその都度電話連絡で報告し、内容については書面に残しています。面会時にも、詳しい内容についてはホーム側の答えた内容について書きとめています。3ヶ月ごとに便り「ゆうゆう」を発行し、行事や生活状況について報告し、新任職員の紹介もしています。金銭管理については、預り金の収支と残高の報告を行い、定期的に家族の確認を得ています。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族会として年3回、夏祭り、クリスマス会、母の日など行事の際に実施し、おやつ作りを一緒に行い、和やかな交流会と活発な意見交換が行われています。家族会にはほとんどの家族が参加し、様々な意見を表出してもらい、ホームで検討しています。意見箱も設置されています。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の離職率も低く、できるだけ離職が起きないように努力をしています。離職者が出た場合でも利用者の負担のないように、母体法人からの経験者の異動で補充し、利用者へのダメージを最小限に抑えるように配慮しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	併設する老人保健施設の研修会・外部研修へ参加し、ホーム内研修の実施など積極的に取り組んでいます。研修内容には認知症の接遇や感染症対策、緊急時対応などが含まれています。また伝達研修を行っています。研修記録はまとめて共有し、閲覧に供しています。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市と地域包括支援センターの企画で、校区内7ヶ所のグループホームの交流会が行われ、意見交換を交わしており、地域の方を対象に、認知症の講演会を計画しています。また市内にある同系列の3つのグループホーム間で、管理者の交流や相互訪問を行っています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	空室のある場合のみ、体験入居としてショートステイを利用してもらっています。施設や病院から入居する場合は、職員が入所先へ面接に出向いています。ホームへの入居にあたって、家族の意向や本人の不安がないよう配慮しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者の中で、料理の得意な方には味付けや野菜の切り方、おしゃれが好きな方には服の色合いや着方を教えてもらう等、お互いにできることをしてもらい支え合っています。仏様の拝み方や季節料理の調理方法など、利用者から様々な知識を教えてもらう機会を作っています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の関わりの中で利用者への声かけ、状況把握に努めています。利用者の言葉や表情から、思いを読み取り、確認をしています。辞書で字を調べて、友人にお手紙を書かれるのを支援したり、同窓会の参加を支援したり、一人ひとりの意向に合わせて支援しています。入居前の生活歴、生活環境、心身の状態などを収集するために、利用者一人ひとりの家族に書面で提出を依頼し、職員全員が把握できるように心がけています		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	フロア会議において、利用者や家族の意見を取り入れて検討し、介護計画を作成しています。また、アセスメントシートを作成し、利用者の生活歴、ライフスタイルについても記載しており、利用者が望まれる生活を取り入れる努力をしています。作成した介護計画については、利用者または家族から同意のサインを得ています。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画については3ヶ月ごとに作成し、利用者の状況の変化など、必要に応じて見直しを行っています。目標については、日々の記録や必要に応じて話し合いを行い、利用者の状態変化や状況、家族や利用者の要望に応じて見直しています。モニタリングも毎月実施しています。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援（事業所及び法人関連事業の多機能性の活用）					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	同一法人の訪問看護と連携し、利用者の状態に合わせて必要な看護を受けています。隣接する同一法人の病院で受診もでき、また併設のデイケアセンターや同系列のグループホームとの交流があります。また月1回2名の介護相談員を受け入れています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援の協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	利用者の多くは同一法人の隣接病院を利用しています。また利用者が希望するかかりつけ医（医療機関）でも医療が受けられるように支援しています。週1回病院の医師の往診も受けられ、急変時対応に対しても整っています。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	終末期の対応については本人や家族の希望を尊重しながら、この1年間で利用者の看取りを行ってきました。利用者・家族と医師及びホームとの話し合いを続け、方針を確認して医師の助言と指導により対応しています。看取りに関する書式等を整えています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員一人ひとりが会議等で、プライバシーに関する意識啓発と、日々の介護場面でも利用者を尊重した対応を心がけています。誇りやプライバシーには注意を払い、言葉遣いへの注意を心がけています。個人情報の取扱いについても、職員に書面で周知徹底しています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	基本的な1日の流れはありますが、利用者一人ひとりの生活リズムを大切に、できるだけ個別に配慮した支援を行っています。食事時も、ゆっくり摂られる方は、時間をかけて食べられるよう柔軟な対応をしています。		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事については昼食・夕食は、併設する老人保健施設の厨房で副食を調理し届けられています。朝食と毎食のごはんはホームで調理しています。また、日曜日・祭日の夕食は、ホームで利用者の希望を聞いて調理しています。盛り付けや野菜の皮むき、炒め物等、利用者のできることを支援しています。職員も同じものを食べながらさりげなくサポートしています。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	お風呂は週3回入浴しています。家庭的な浴室でゆっくりとくつろいだ入浴ができています。希望すれば何時でも入浴可能ですが、夜間入浴の取り組みは検討中です。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	家事が好きな方、花壇の手入れをする方、洗濯物をたたむ方、調理の得意な方には味付けを見てもらい、本を読む方、中庭を散策する方等、利用者が役割や楽しみごとをもって日々過ごせるよう支援しています。また、家族の協力を得て生活歴について尋ね、利用者一人ひとりの生活歴、楽しみごとなどを記録に残し、ケアカンファレンスの中で話し合い、実施できることから支援するよう取り組んでいます。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	毎日広いテラスで外気に触れて、ベンチや椅子に腰掛けて季節を感じています。週2回食材やおやつの買い物に近隣のスーパーへ出かけています。年間行事として初詣やお花見、区民祭りや外食に出かけることもあります。お誕生日の方に一人ひとりに合わせた外出を企画し、希望される物を買って出かけています。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中、玄関ドアやエレベーターに鍵はかかっていません。玄関から門扉まで長く、広い天井のある中庭になっていて、いつでも出ることができます。中庭で椅子に座ったり、外の景色を眺めたり、花壇の手入れや水遣りをしています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	災害時マニュアルを作成し、避難訓練も併設する老人保健施設と一緒に行われています。非常口は、緊急時にはすぐに開けられるようになっています。非常用の食品等の準備も併設する老人保健施設の厨房で保管管理されています。	○	緊急時の非常食については、厨房の了解や手続きなしに持ち出せる体制にしておくことが求められます。また、ホームでも水や非常食を確保することが望まれます。
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養バランスについては、併設する老人保健施設の管理栄養士のアドバイスを受けています。通常の副食はカロリー計算をしたバランスの良い献立となっています。食事摂取量について毎回確認し、記録をしています。水分摂取量については、毎回食事やティータイムの時に水分補給に気をつけ、脱水予防に努めています。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関から続く中庭には季節の花が植えられ、りんごの収穫がありました。天井のある広場にはベンチが用意されており、広場では雨の日も散歩ができます。また、リビングも広々としており、オープンキッチンでは利用者と共に調理ができます。洗濯スペースも近くに設置し使いやすくなっています。手作りのカレンダーもあり、毎日利用者が日めくりしています。車椅子対応のトイレは、利用している時はトイレのドア付近に点滅表示され、利用が長くなるとブザーで知らせるようになっています。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	各居室には洗面所、タンス、椅子、ベッドが用意されています。出窓に家族の写真や植物を飾っている方、テレビ、本、テーブル、ソファ、思い出の品や趣味の物等を持ち込み、居心地良く過ごされている様子が見られます。		